

第23回技術研究会 次第

令和7年10月15日(水)～ 10月16日(木)
横浜市教育会館 ホール(4F)
神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘53番地

【一日目】 10月15日(水)			
時 間	分 類	講 演 題 目	講 演 者
10:00～10:15		開 会 挨 拶	長谷川理事長代理
① 10:15～10:50	トンネル	押出し性地山のトンネルにおける円形支保工の適用 ～北海道新幹線、渡島トンネル(南鷲)～	北海道新幹線建設局 北斗建設事務所土木担当G 幸谷 勇作
② 10:50～11:25	機械	開業前の機能確認が1冬期に制限された消雪設備の検証 ～北陸新幹線(金沢・敦賀間)～	鉄道技術センター 設備部機械課雪害対策G 平岡 瑞基
③ 11:25～12:00	軌道	北海道新幹線向け150mレール貨物鉄道輸送	鉄道技術センター 調査部軌道課 宇部 亮太
12:00～13:30		昼 食	
④ 13:30～14:05	トンネル	狭隘な山間部に位置する河川との小土被りかつ破碎帯条件下でのトンネル施工 ～中央アルプストンネル(尾越)～	関東甲信工事局 中津川鉄道建設所 村田 洋介
⑤ 14:05～14:40	電気	送電施設を必要としない短絡形列車防護スイッチの実現	鉄道技術センター 電気部信号通信課信号G 牧戸 啓悟
⑥ 14:40～15:15	維持管理	青函トンネルの維持管理における取り組み	北海道新幹線建設局 工事調整部維持管理課 中野 定政
15:15～15:30		休 憩	
⑦ 15:30～16:05	用地	信託財産となっている土地の権利取得に関する検討	本社 用地部用地補償課 服部 匡秀
⑧ 16:05～16:40	建築	札幌車両基地における景観に配慮した住民参加型デザイン決定プロセス	北海道新幹線建設局 設備部建築第一課 山本 剛史
⑨ 16:40～17:15	地域鉄道支援	地域鉄道支援業務	鉄道技術センター 調査部調査課幹線鉄道G 布山 博久

【二日目】 10月16日(木)			
時 間	分 類	講 演 題 目	講 演 者
⑩ 10:00～10:35	土 構 造	建設発生土受入地の標準的な設計・施工基準の策定 —令和6年度終了技術開発課題—※	鉄道技術センター 設計部基礎・土構造課 高梨 諒
⑪ 10:35～11:10	電 気	高速化に対応する電車線路設備の調査研究 —令和6年度終了技術開発課題—※	鉄道技術センター 電気部電力課電車線G 古川 雄也
11:10～11:20		休 憩	
⑫ 11:20～11:55	プロジェクト	地域の事情等に配慮して実施した様々な工程短縮 ～北陸新幹線(金沢・敦賀間)～	北陸新幹線建設局 計画部計画課 新城 大樹
⑬ 11:55～12:30	プロジェクト	整備新幹線の開業効果 ～九州新幹線(武雄温泉・長崎間)、北陸新幹線(金沢・敦賀間)～	本社 新幹線部新幹線企画課 白石 悠佑
12:30～14:00		昼 食	
14:00～15:30		【特別講演】 「コンパクトシティの誤解～都市政策から見た鉄道インフラの役割～」 (予定)	明治大学 政治経済学部 (都市政策・都市行政) 教授 野澤 千絵 様
15:30～15:40		休 憩	
15:40～15:55		閉 会 挨 拶	玉井鉄道技術統括役

講演題目は、変更する場合がございます。

※鉄道・運輸機構では、よりよい鉄道施設の整備を目指して、本社各課、地方機関からのニーズに基づいた技術開発課題を取り上げ、検討、整理したうえで鉄道建設の技術力向上に資する技術開発を進めています。当該発表は、令和6年度に終了した技術開発課題になります。

○本行事は土木学会認定CPDプログラムです。

認定番号 JSCE25-0925 5.4単位 (令和7年10月15日(水)10:00～17:15)

認定番号 JSCE25-0926 3.9単位 (令和7年10月16日(木)10:00～15:55)